

観音寺市合併 20 周年記念事業 実施報告書



観音寺市

合併20周年

未来もずっと、この街で。

令和8年5月
観音寺市

1 記念事業実施方針

(1) 趣旨及び目的

本市は令和7年10月11日に合併から20周年の節目を迎える。多くの市民と20周年を一緒に祝うとともに、市民が一丸となり「“にぎわい やすらぎ ときめき”の都市(まち)」として更なる飛躍を成し遂げるための契機とするため、合併20周年記念事業(以下「記念事業」という。)を実施する。

この事業をとおして、本市らしさを再認識することで都市(まち)への誇りと愛着の醸成を図るとともに、市内外に本市の魅力を発信することで移住定住の促進及び関係人口並びに交流人口の増加を図ることを目的とする。

(2) 基本方針

記念事業の実施に当たっては、趣旨及び目的を踏まえ、市民が輝き、世代を超えて市内外の方が交流し、夢や希望に満ちたまちづくりへの取組を、市民、事業者及び行政等が一体となって推進するため、次の事業を実施する。

- ① 本市の魅力や強みを再認識かつ追求し、シビックプライドの醸成につながる事業
- ② 本市の更なる賑わいや活力の創出に向けて市民等が主体となって取り組む事業
- ③ 20周年記念としてより工夫を凝らし、20周年記念の気運を高める事業
- ④ 20周年を契機として、次の世代につながる持続可能なまちづくりを推進する事業

(3) 事業概要及び構成

実施する事業の概要及び構成は次のとおりとする。

【概要】

- ① 市主催事業
20周年を記念して、市が主体となって下記の事業を実施する。
 - ア 記念式典
 - イ 記念イベントの実施
- ② 市民協働事業
記念事業の趣旨及び目的に賛同し、各種団体、市民等の事業の提案により、当該団体が主体となって実施する事業で、本市の更なる賑わいや活力を創出するとともに、次世代につながる事業を募集する。
- ③ 冠事業
本市、各種団体又は市民等が実施する事業で、20周年記念としてより工夫を凝らして内容の充実を図るとともに、20周年記念の気運を高める事業を募集する。
- ④ 広報啓発事業
20周年記念の気運を高め、市民の一体感やシビックプライドの醸成を図り、本市の魅力を市内外へ発信するため、20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーを作成するとともに、広報啓発事業を実施する。

【構成】

事業種別ごとの項目別区分は、次のとおりとする。

事業種別	項目別区分			
	アイデア	実施主体	財源	新規の別
① 市主催事業	市・市民等	市	市	新規
② 市民協働事業	市民等・ 各種団体	市民等・ 各種団体	市助成有	既存拡大・ 新規
③ 冠事業	市・市民 等・	市・市民 等・各種団	市・市民 等・	既存・新規
④ 広報啓発事業	市・市民等	市	市	新規

(4) 実施計画の策定

市民・関係団体等の参加による観音寺市合併 20 周年記念事業検討委員会を設置し、記念事業の検討及び市民協働事業の選定などを経て、観音寺市合併 20 周年記念事業実施計画を策定する。

(5) 実施期間

記念事業の実施期間は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

(6) 実施体制

観音寺市合併 20 周年記念事業検討委員会と連携しながら全市的な取組として記念事業を進めていく。また、市が主体となって実施する事業については、各担当課が中心に実施し、市以外の団体が実施する事業については、各団体が実施する。

(7) 実施計画までの予定

年度 内容／年月	令和 6 年度				令和 7 年度
	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4～R8.3
実施方針の策定	↔				
検討委員会の開催				↔	
実施計画の策定				↔	
市民協働事業の募集			↔		
市民協働事業の決定				↔	
ロゴ及びキャッチコピーの投票			↔		
ロゴ及びキャッチコピーの決定				↔	
冠事業の募集、決定					↔
記念事業の実施					↔

2 20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピー

令和6年11月24日、ロゴマーク及びキャッチコピーの作成に向けたアイデアワークショップを開催し、市内外より13人の参加があった。その後、アイデアワークショップなどを経て作成されたロゴマーク案及びキャッチコピー案について、「令和7年観音寺市はたちの集い」での参加者アンケート等により3案に絞り込んだうえで、令和7年2月3日から2月28日までの期間で、オンライン及び直接投票を実施した結果、次のとおり決定した。

(1) ロゴマーク



観音寺市の象徴である銭形砂絵「寛永通宝」をモチーフに、地域に根付く文化や自然の豊かさをデザインに込めました。勇壮なちようさの音が響く伝統、心を癒やす美しい夕日、歴史と漁業の息づく伊吹島、そして穏やかに広がる瀬戸内海の景色 etc—観音寺市ならではのたくさんの魅力を詰め込んでいます。このロゴには、そんな日々の暮らしの中に息づく幸せや、人々を包み込む豊かさを象徴し、合併20周年を迎える観音寺市のこれからの歩みへの希望を込めています。

219票（有効投票数 432票中）

選定理由（抜粋）

- ・色彩豊かで明るい未来が感じられる
- ・カラフルでかわいい！元気になれる！
- ・20周年らしく華やかで観音寺市の名所が描かれている
- ・観音寺市の魅力を余すことなく表現していると感じた

(2) キャッチコピー

未来もずっと、この街で。

252票（有効投票数 432票中）

選定理由（抜粋）

- ・ずっと住みたい街であり続けて欲しいという想いを込めて
- ・子どもたちにも生まれ育った自慢の観音寺の想いをつなぎたいから
- ・若い世代の流出を防ぐことが一番重要だと思うから

3 記念事業

(1) 市主催事業

① 記念式典

日 時	令和8年1月31日(土) 午前10時から正午
場 所	ハイスタッフホール大ホール(観音寺市民会館)
参加者数	約700人(来賓、被表彰者、招待者、一般参加者等)
内 容	<p>「観音寺市20年のあゆみ」映像上映</p> <p>ミッキー新体操クラブのダンスパフォーマンス、大野原轟王太鼓の演奏</p> <p>名誉市民顕彰(前観音寺市長の白川晴司氏、前香川県知事の濱田恵造氏)</p> <p>市政功労者表彰(自治功労、消防・海防功労、産業功労、民生功労、教育功労の被表彰者計179名)</p> <p>来賓祝辞(香川県知事等)</p> <p>姉妹都市祝辞(滋賀県草津市長、北海道真狩村長)</p> <p>観音寺マーチングバンド Humming Wind の演奏と演技</p> <p>観音寺市名誉市民 玉尾皓平氏からのお祝いメッセージ</p> <p>20周年記念フォトパネル展</p>

② 記念イベントの実施

ア 小中学生向けプログラミング教室

題 名	「レゴロボットで観音寺をめぐれ！」 ～初めてでも安心、楽しく学べるプログラミング体験教室～
日 時	令和7年9月13日(土) 第1部(小学1年～6年生向け) 10:00～11:30(開場9:30) 第2部(小学5年～中学3年生向け) 13:30～15:00(開場13:00)
場 所	観音寺市立中央図書館2階 多目的ホール
対 象	観音寺市内在住の小学1年～中学3年生
参加者数	第1部 18人(申込者35人のうち抽選) ※当選者の兄弟姉妹の参加含む 第2部 7人 ※当選者の兄弟姉妹の参加含む
内 容	レゴロボットが、コース内に設定した市内6箇所(高屋神社、雲辺寺山頂公園、豊稔池堰堤、一の宮公園、銭形砂絵、伊吹島)をめぐるプログラミング体験教室を開催した。第1部は初級編、第2部はセンサーを用いた応用編。

イ RNCラジオ「中四国ライブネット」生放送

題 名	「みんな～こんな～観音寺 リターンズ！」
日 時	令和7年9月21日(日) 午後6時から午後8時まで
放 送	中四国AM7局(通常は8局)

司 会	観音寺市ふるさと応援大使 ガリベンズ矢野氏 RNCアナウンサー 中條加菜氏
内 容	天空の鳥居について（高屋神社主任総代 五味賢三氏） さめき豊浜ちょうさ祭りについて （さめき豊浜ちょうさ祭実行委員会副会長 合田智志氏） 合併当時等の振り返りについて（前観音寺市長の白川晴司氏） 萩まつりについて（萩まつり実行委員会委員長 三好尉博氏） 移住者による本市の魅力について（元地域おこし協力隊 蔵音 角野由佳氏） 瀬戸内国際芸術祭 2025 及び伊吹島について（三好兼光氏） 佐伯観音寺市長メッセージ

ウ 「NHKのだ自慢」公開生放送

日 時	〈本 選〉令和8年3月 29 日(日) 開場:午前 11 時 開演:午前 11 時 50 分 終演:午後1時 40 分 〈予選会〉令和8年3月 28 日(土) 開会:正午 結果発表:午後5時 30 分 〈放 送〉令和8年3月 29 日(日) 午後0時 15 分～午後1時 総合・FM・国際放送
場 所	ハイスタッフホール大ホール(観音寺市民会館)
出場申込	NHKサイトの専用フォームから申込み 〈期間〉 令和7年 12 月 18 日(木)～令和8年2月 15 日(日) 〈申込件数及び当選件数〉 応募数:811 件 当選数:200 件
観覧申込	NHKサイトの専用フォームから申込み 〈期間〉 令和7年 12 月 18 日(木)～令和8年3月1日(日) 〈申込件数及び当選件数〉 応募数:6,107件 当選数:458件
来場者数	予選会:1,309 人(観覧者1,083人、出場者226人) 本 選:935人(観覧者のみ)
内 容	予選を通過した 20 組による歌唱 坂本冬美氏、三山ひろし氏による歌唱及びアトラクション 廣瀬智美アナウンサーによる司会及び事前取材 番組内での本市紹介(寛永通宝「銭形砂絵」、伊吹いりこ出汁の讃岐うどん)

(2) 市民協働事業

市内に事務所又は活動の拠点がある各種団体の事業の提案により、当該団体が主体となって実施する事業で、市民の一体感の醸成並びに本市の更なる賑わいや活力の創出につながる事業として採択した14事業に対し補助金を交付した。全事業の参加者数の合計は約27,300人。

事業名	実施団体名	開催日	参加者数 (人)
チャリティマルシェ	観音寺商工会議所 女性会	令和7年4月6日	約2,000
第5回音観るバンドフェス	Rock&Roll Forever	令和7年5月18日	471
第2回「とよコス撮影会」	チームアクティブ 観音寺	令和7年6月1日	129
市民の健康増進を図る講演会	伝える会（食と健康 を考える）	令和7年6月21日	70
観音トレマスター養成事業	NPO 法人ミュージック サポートネットワ ークぱびぷぱぽ	令和7年7月7日 令和7年9月30日 令和7年11月26日	21
観働*KAN-DO* ～観音寺で働き、人生に感動を～ 親子で巡り学ぶ観音寺ツアー	観音寺商工会議所 青年部	令和7年7月26日 令和7年8月2日 令和8年1月6日	47
豊浜町盆踊り	豊浜町盆踊り実行委 員会	令和7年8月23日	約1,500
第三回 復活！土曜デー	観音寺商店街連合会	令和7年8月30日	約8,000
琴弾公園周辺の文化遺産を活用した 「まちなか」活性化プロジェクト	いいまちづくり観音 寺輝き隊	令和7年9月23日 令和7年11月30日	65
ALOHA! KAN-ONJI ハワイアン フェスティバル	ALOHA! KAN-ONJI ハワイアンフェス 実行委員会	令和7年10月5日	約2,000
いりこのぼりでおもてなし 2025 瀬戸芸にむけて	伊吹島研究会	令和7年10月12日	40
未来につなぐ一杯の味噌汁	食の研究会	令和7年11月9日	75
第3回 野菜たちのひな祭り	野菜たちのひな祭り 実行委員会	令和8年3月8日	約12,000
マーチングバンドコンサート& 体験会	観音寺マーチングバ ンド Humming Wind	令和8年3月29日	約900

(3) 冠事業

20周年記念の気運を高め、シビックプライドの醸成を図ることを目的として、市民、市内に活動の拠点を有する団体、市内に事業所を有する企業等が実施する事業で、20周年を記念した事業であることの冠名を付して実施する事業を募集し、内容を審査のうえ、24事業を承認した。

- 冠名 ① 観音寺市合併20周年記念
 ② 観音寺市合併20周年記念事業
 ③ 観音寺市合併20周年記念 未来もずっと、この街で。
 ④ 観音寺市合併20周年記念事業 未来もずっと、この街で。

事業名	事業主体	開催日
「#かんおんじふおと2025」 キャンペーン	観音寺市	令和7年4月20日～ 8月31日
「#かんおんじハンター2025」 ショート動画キャンペーン	観音寺市	令和7年5月1日～ 12月31日
第7回一夜庵全国青少年俳句 大会	一夜庵保存会	令和7年5月1日～ 令和8年3月31日
おかあさんといっしょ宅配便 「ファンターネ!小劇場」	観音寺市 NHK 高松放送局	令和7年6月8日
第60回かんおんじ銭形まつり	かんおんじ銭形まつり実行委員会	令和7年7月19日～ 20日
銭形ロックフェス	銭形ロックフェス実行委員会	令和7年9月14日
一の宮フェス&サンセット ピクニック2025	一の宮フェス実行委員会 一般社団法人観音寺市観光協会	令和7年9月20日
第40回観音寺映画鑑賞会 「あまろっく」	観音寺市	令和7年9月20日
第38回萩まつり	萩まつり実行委員会	令和7年9月23日
観音寺市ご利益巡りの旅 シールラリー2025	一般社団法人観音寺市観光協会	令和7年10月3日～ 11月30日
藤木大地カウンターテナー・ リサイタル	観音寺市 観音寺市民会館指定管理者あなぶ き・四国舞台グループ 香川県 公益財団法人三井住友海上文化財団	令和7年10月4日

さぬき豊浜ちょうさ祭	さぬき豊浜ちょうさ祭実行委員会	令和7年10月10日～12日
川井郁子ヴァイオリン・コンサート in 観音寺	観音寺市 観音寺市民会館指定管理者あなぶき・四国舞台グループ	令和7年10月11日
第20回観音寺市民文化祭	観音寺市 観音寺市教育委員会	令和7年10月24日
第11回観音寺音楽フェスティバル	第11回観音寺音楽フェスティバル実行委員会	令和7年10月25日
沢知恵 ピアノ弾き語りコンサート・イン・観音寺～コール花の輪・みとよ とともに～	コール花の輪・みとよ	令和7年11月22日
第56回歌声きっ茶 クリスマスコンサート 2025	観音寺市音楽協会	令和7年12月7日
谷原めぐみ ソプラノ・リサイタル	観音寺市	令和7年12月13日
第41回観音寺映画鑑賞会「父と僕の終わらない歌」	観音寺市	令和7年12月20日
音楽のひろば～ピアノ・リレーコンサート～	観音寺市	令和8年1月18日
宝くじふるさとワクワク劇場 in 観音寺	観音寺市 一般財団法人自治総合センター	令和8年2月15日
ふるさと恋愛応援プロジェクト はるこい。	観音寺市大豊商工会青年部	令和8年2月22日
第42回観音寺映画鑑賞会「結城友奈は勇者である―大満開の章―」	観音寺市	令和8年3月1日
観音寺こどもミュージカル劇団 TOTE・TON「姫浜で見つけた魔法使い 2026」	観音寺市	令和8年3月15日

(4) 広報啓発事業

20周年記念の気運を高め、市民の一体感やシビックプライドの醸成を図り、本市の魅力を市内外へ発信するため、広報啓発事業を実施した。

① 20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーの活用

ロゴマーク及びキャッチコピーについて、市民等が広く使用できるものとするため、「観音寺市合併20周年記念ロゴマーク等使用要綱」を制定し、その使用目的及び内容が許可基準を満たす場合にその使用を許可した。

また、ロゴマーク及びキャッチコピーを使用した20周年記念事業啓発用のぼり及びポスターを作製し、のぼりについては20周年記念事業の会場等において設置し、ポスターについては市内施設において掲出することで、広く周知を行った。

② 「広報かんおんじ」合併20周年記念特集

広報かんおんじ10月号において、合併20周年記念特集として、以下の内容を掲載した。

- ・20年のあゆみ
- ・銭形ロックフェス実行委員会（豊田亮氏、白川裕也氏、真鍋隆之氏）へのインタビュー
- ・豊浜町盆踊り実行委員会（出濱鉄也氏）へのインタビュー
- ・本市への移住者等（角野由佳氏、小原祐二氏、小西弘恵氏）へのインタビュー
- ・世界新体操選手権大会団体優勝した日本代表メンバー（三好初音氏）へのインタビュー
- ・子育て支援センター「ほっとはうす萩」センター長（山本忠由氏）へのインタビュー

③ 市ホームページやSNS等による情報発信等

市ホームページ上に20周年記念専用ページを作成するとともに、SNS等による情報発信を行うことで、記念事業について広く周知を行った。

また、市民等から20周年記念フォトを募集し、広報かんおんじ10月号に写真を掲載するとともに、市公式ホームページ上で、合併記念日である令和7年10月11日の30日前から、笑顔の写真と共にカウントダウンを実施した。